

県外派遣審判心得

長野県バスケットボール協会審判委員会

- 一、 服装は、その大会において指示のある場合を除き、夏場においてもスーツ着用を基本とし、オンザコート以外でも信頼される審判として自覚を持つこと。(カジュアルジャケット・チノパン等も不可。短パン、Tシャツ、サンダル等のラフな格好は厳に慎む)
- 一、 出発する時は、審判委員長に一報を入れること。
- 一、 会場へは余裕を持って到着できるように出発すること。
- 一、 会場に到着したら、審判責任者に必ず到着の報告をすること。
- 一、 オンザコートでは、目的意識を常に持ち、自分の持っているものを最大限発揮できるよう全力を尽くすこと。
- 一、 県の代表であるという意識を持ち、行動、言動には慎重を期すこと。(県外の方は注目している)また、自分勝手な行動はとらない。
- 一、 自分の担当するゲーム以外は、仲間のレフェリングを見て研究し、ミーティングにも参加すること。
- 一、 宿泊する場合は、大会関係者で用意された宿舎があれば、必ずそこへ泊まること。
- 一、 懇親会が催されれば、必ず参加し、県外の審判員と交流を深め、仲間づくりをしながら、自分をアピールしてくること。
- 一、 夜十時以降の飲酒については厳禁。翌日のゲームに合わせて体調管理に万全を期すこと。
- 一、 帰宅したら、審判委員長に報告をすること。
- 一、 最後に、県外へ出て審判することは自分のレフェリングの幅を広げる絶好の機会である。最大限の努力をしてほしい。